21.10.30

30-10-10 「北サロン」設立趣旨（開所式での川村会長挨拶）

本日は皆さま、ご多忙の中、貴重な時間を割いていただき、誠に有難うございます。
昨年の今頃でした。ここに居られる、前自治連合会長の黒部様から、生駒市の100 コミ事業を紹介していただきました。申請して合格して以降、当初の「北サロン」計画は、コロナのために大幅に遅れはましたが、ここに、いよいよ開所する運びとなりました。

「北サロン」設立の趣旨についてご説明します。

添付資料の第 3 ページの、「北サロン」ニュース第 1 号を見ていただけますか。
「北サロン」開設のご案内をしています。
写真を見てください。これが 1 階和室の「北サロン」ルームです。この部屋は、これまでほとんど使われていませんでした。この度、100コミ補助金をいただいて、少々手を加えました。

左側の文章を読みます。「北地区（北 1，2，3 丁目）の近隣の人たちが、気軽に立ち寄って、気楽におしゃべりできる場所として、「北サロン」を開設します。ご利用をお待ちしています。」
また、「子どもをはじめ世代間交流を積極的に進めるために、いろいろのイベントを企画しています。ご参加をお待ちしています。」

これが「北サロン」設立の狙いです。
このニュース第 1 号は、北地区の自治会員　全戸に回覧されています。

下の枠内を見ていただきます。
オープン日を、毎週土、日　13 時～16 時としています。予約不要で自由に、問題なく使っていただくために管理する人、いわゆる管理人を置きます。
このオープン日とは別に、「北サロン」の使われ方が二つあります。1 つ目の使い方は、北桜美会の行事の後、北サロンでわいわいおしゃべりします。もちろん、ここへ他の人たちも入ってくること、歓迎です。もう一つの使い方は、北サロンが実施するイベントで使います。
こうして、この「北サロン」ルームは、当初は、1 か月に 22日くらいが使われる予定です。

この 10 月、北桜美会会員に、テスト的にオープンしました。7 回利用されました。いきいき百歳体操やマージャンの後、ここで、コーヒーや紅茶を飲みながらわいわい、楽しくおしゃべりしました。体操だけを目的に来ていた人が、おしゃべりの中に入って笑顔で楽しいひと時を過ごす、非常に良かったですね。

添付資料の、(次の)「北サロン」ニュース第 2 号を見ていただけますか。
中ほどから、R3 年度後期のイベント予定を載せています。
2, 3紹介しますと、
1. のスマホ教室、これは、10/29, 11/25 分は、案内したところ、すぐに申込が殺到し、定員オーバーになってしまいました。この調子だと、これからの運営が大変だと考え、自治連合会のスマホ教室へ行ってください、ということにしています。

5. のゲーム大会。これは、ここに居られる、生駒市老人クラブ連合会副会長の藤田様などに紹介いただいたゲームです。ダーツや輪投げのゲームを、子どもや両親、シニアなど多様な世代が一緒に楽しむものです。当初は専門指導者に来ていただいてやります。

6.の折り紙教室。現在、北桜美会で折り紙教室をやっていますが、これとは別に、専門指導者に来ていただき、子どもからシニアの多様な世代を対象とします。これは、ここに居られる市民活動推進課、ららポートの西田様に紹介いただくものです。

こうした専門指導者に来ていただくことを通じて、我々がそのノウハウを習得し、後は自分たちでやっていこう、と考えています。

さて、これからの話です。
これから進めるにあたって、2つのポイントがあります。
1 つは、これからの「北サロン」活動資金をどうするか
2 つ目は、これからの「北サロン」活動をお世話するボランティアをどう確保するか、です。

一つ目の活動資金ですが、「北サロン」設立にあたっての準備費用は、100 コミが、ほぼ全額補助していただいています。来年度は、かかった費用の 2/3 を 100 コミが、1/3 を自治会が負担することになっています。北 1 丁目、北 2 丁目、北 3 丁目の3自治会長さんの間で、「来年度とにかくやってみよう、1 年間やってみて次を考えよう」、ということになっています。準備がほぼ終わったので、これからの活動費用、いわゆるランニング費用は、それほど掛からないと考えています。

2 つ目の、活動をお世話するボランティア確保ですが、当初は北桜美会がやります。現在の北桜美会は、ここに座っている 7 名の役員をはじめ、強力なパワーを持っています。当初は、このパワーを使ってやっていきますが、並行して、できるだけ早く、北サロン用のボランティアを、誘い、育成していこうと考えています。世代交代のことも考え、できるだけ若い人たちにも声をかけるつもりです。

北桜美会は、これまでに貴重な経験をしています。行事を楽しくし、行事の数を増やすことによって、44 名だった会員が 5 年間で 5 倍の 216 名に増えました。この経験を生かして、北サロンも、楽しいイベントを数多く催すことにより、北サロン愛好者を増やしていきたいと考えています。

北桜美会は、また別の貴重な経験をしています。交流が盛んになると、皆さん幸せそうな顔になり、笑いが増え、そして、お互いが助け合う、ようになるんですね。そんな場面を多く体験してきました。
こうした素敵な交流が高齢者同士だけでなく、子どもやその親も含めた多様な世代に広がっていく、そうして、益々いきいきした街になっていく、これが「北サロン」の狙いとするところです。

最後に、こうした子どもからシニアに至る世代間交流を一層盛んにするには、個人や一団体だけが頑張ってできるものではありません。今日集まっていただいているような、多様な人や団体が協力し合って前進していくものと考えます。今後ともよろしきご指導・ご協力のほどお願い申し上げます。

ありがとうございました。